

## ゆうこだより

2024年4月発行 Vol.

13

○1974年7月31日生 日頃市町出身・現在大船渡町下平在住

○経歴／日頃市小学校・日頃市中学校・大船渡高校・東北学院大学経済学部卒業、衆議院議員秘書、NPO法人職員などを経て、株式会社カメラア社中を起業。2020年4月から大船渡市議会議員

ゆうこの  
毎日  
Restart

2024年1月～4月

1月



1月1日■本増寺さんにて、お世話になっているみなさんと一緒に新年を迎えることができました。「ゆうこだより」もお届け！



1月3日■下船渡の牡蠣剥き場。1月5日の豊洲市場の初セリに合わせて、新年初めての力キ剥き。新年早々お疲れ様です



1月28日■世界の椿館・基石「三陸・大船渡椿まつり」一部木を剪定し、日当たり良好で開花も若干早く、見やすくなった館内でした



2月4日■大船渡バレエスクールを主幹する中村愛さんらが立ち上げた“アートプロデューサーズ KESEN”設立初めての舞台



2月10日■日頃市町関谷のゆうこハウスにて、私を応援くださる仲間たち「ひころいち椿の会」のゆるゆるミーティング、初開催



2月14日■無機質な防潮堤に彩りを！“三陸ブルーラインプロジェクト”再び。明和保育園のワークショップ、子供たちと一緒に



ゆうこ事務所

県道丸森権現堂線沿・下平地内に後援会事務所を設置しました。常設しますので、お気軽にお立ち寄りください。



所在：  
大船渡町  
字下平 63



3月

3月3日■平町内会中心の女性の会「ひら椿の会」お茶っこ会を開催いただきました。釜餅の差入れ、おいしくいただきました



令和5年度東日本大震災  
大船渡市犠牲者追悼式

3月11日■今年は祈りのモニュメント除幕式と開催。洲上市長、設計者鈴木昭司さん、「未来へ祈る」を書かれた津田静月先生と



4月

4月11日■大船渡市グランドゴルフ協会の定例会。私が所属するみなと支部が担当なので司会のお手伝い。プレイはお預け笑

4月14日告示の大船渡市議会議員選挙は、市政、始まって以来の無投票選挙でありました。私自身、非常に残念であり、何より、一番身近な市民の代表たる市議会議員を、選択するという権利を行使できなかった市民の皆様に申し訳なく思っております。

“議員定数の削減”が必要では？と多く意見をいただいております。私としては、定数の議論含め、議会のあり方から見直し、検討が必要ということを改めて強く感じています。

とはいえ、バッチの重みは職責の重さ。  
～大船渡の未来は、みんなでつくる～みんなが安心して暮らせる大船渡を目指し、気持ちを入れ替え、職務にあたりたいと思います。初心に立ち返り頑張ります。

今後ともよろしくお願いいたします。 佐藤優子







## 1. 水産業の現状を踏まえた「海業」導入と 当市の観光施策について

優子：水産のまち大船渡の近年

さんま・サケ・スルメイカなど主要魚種の記録的不漁に加え、【養殖業】はたて貝・カキのへい死が顕著。生産者の不安は尽きない。市としての支援体制・取組みは？

答弁 ▶ 昨年の夏頃から異常高水温が要因か本県沿岸域全体でへい死がみられる。R5年度販売分・R6年度販売予定分、市内全体で多い人で9割ほどのホタテ貝がへい死。特に閉鎖的な漁場ほど被害は顕著。カキも初夏の産卵で体力を消耗したところに高水温の影響を受け、出荷時の生育の遅れや一部でへい死が発生したと考えられている。



昨年12月ホタテ養殖現場をみて、一般質問で取り上げました。

- ▶ 現在行っている漁業共済加入者の掛金補助の他、漁業協同組合が実施する新規養殖試験の取組に、引き続き支援。
- ▶ 国に対して、漁業共済掛金に対する国庫補助率の引上げなど、養殖漁業者の経営支援策の充実強化を強く要望する。
- ▶ 現在、市内事業者において、陸上養殖等について相談等寄せられており、水産課や研究機関等も含め相談に応じて、事業化を進めている。

ゆうこの視点 民間はまったなし。県や国の動向を待つのではなく、特に大手企業・大学からの共同研究の話には、積極的にかわりを持ち、スピード感をもって進めるべき！

優子：本市の水産業が持続的に発展していくためには、従来の施策の継続にとどまらず、新たな取組に挑戦していくこと、既存の地域資源の活用が大変重要。当市における、国が進める「海業」の推進について伺う。

答弁 ▶ 日本の水産業の今：水産物消費の大幅な減少や主要魚種の不漁、漁村における人口減少や高齢化の進行等によって活力が低下。豊かな自然や漁村ならではの地域資源の価値や魅力を生かした海業の振興により、地域の所得向上と雇用機会の確保を図り、にぎわいを創出していくことが重要。

▶ 当市での「海業」推進にあたり、漁業者や地域の十分な理解と協力が必要。今後市内漁協等に対して事業の周知を図るとともに、全国の先進事例や取組を研究しながら、漁港を活用した海業の可能性について検討していく。

ゆうこの用語辞典



●海業（うみぎょう）：漁村の人々が、海や漁村に関する地域資源の価値や魅力を活用して所得機会の増大等を目指す取組。水産、観光、飲食業など、海に関係する地域資源を生かす産業。



他に

- 現在、市内の漁港において釣り客などによるゴミのポイ捨てで漁業者さんが非常に困っている。早急な対応を。
- 「海業」推進には、水産課だけでなく、庁内連携、そして民間団体との協力体制は必須。DMOの推進もしっかり！
- 「入湯税」導入の検討について など議論しました。

市政への疑問・質問、地域でのお困りごとなど、お気軽にお聞かせください！

住所：〒022-0002 大船渡市大船渡町字下平 14-1

電話：090-7283-0348 FAX：0192-22-7726

E-mail：yuko.ofunato@gmail.com



## 2. 誰もが生きやすい社会・男女共同参画の推進について

R6年4月施行

「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」  
貧困や家庭内暴力(DV)に直面する女性の自立に向けて、公的支援を強化することが目的

優子：法律の施行に伴う庁内の支援体制を含めた現状と変更点は？

答弁 ▶ 女性が抱える困難な問題：近年生活困窮や家庭状況破綻、性暴力、性犯罪被害など、複雑化、多様化。日常生活または社会生活を円滑に営むことが困難な女性を支援する新たな枠組みの構築が課題。

▶ 法律施行で市町村に関わっての主な変更点：支援体制・取り組み内容は大きく変わらない。従来の婦人相談員→女性相談支援員に改称。

ゆうこの用語辞典



●婦人相談員：性被害やDV、ストーカー被害にあった女性や望まぬ妊娠をした女性などへの支援策を考え、病院や一時保護所への同行、保護命令の申し立てや証明書の発行支援、関係機関の調整など業務は多岐にわたります。

ゆうこリサーチ 「婦人相談員」を知っていますか？

\*性別問わず20～80代の約70名に聞きました  
○言葉を知っている・聞いたことがある 4名  
○具体的にその内容を知っている 1名



優子：当市における「婦人相談員」に対する市民の認知、相談件数、相談内容など、その実態は？

答弁 ▶ DV被害等の相談窓口を知っている28.5%  
(R4年度大船渡市市民意識調査)

→ より一層の普及啓発が必要であると認識。県が設置する配偶者暴力相談支援センター等との連携により、周知の強化に努めていく。

大船渡市役所では子ども課に婦人相談員(R6年度からは女性相談支援員)が配置されています。

子ども課は、今年7月(仮)大船渡市こども家庭センターとして、サンリアSCに開設予定。それまでは庁舎内。

- ▶ 婦人相談員への相談件数 \*いずれも延べ人数
- ・ R2年度39件、R3年度58件、R4年度85件
- ・ 相談内容：夫からのDV、離婚、生活困窮、病気など

ゆうこの視点 8月に発行予定の「暮らしの便利帳」特にも男女共同参画、そして女性の相談等々、別枠でコーナーを設けるなど検討いただきたいと意見しました。

## 令和6年度予算 新規・拡充事業

- 出生時に地域商品券を贈呈する出産祝金事業。金額が倍増。第1子2万円、第2子4万円、第3子6万円。
- 大船渡町地ノ森地内・防災拠点機能とレクリエーション機能を備えた「おおふなと防災公園」R6年度はトイレ等新築工事を実施。
- 老朽化による雨漏りが発生している大船渡地区公民館の屋根改修工事を実施。
- 学校配分予算「図書費」1万→1万2千円へ。

→拡充とはいえ文科省が定める基準にはまだまだほど遠い配分額

令和6年度  
大船渡市  
一般会計  
予算総額  
201億



大船渡の  
未来は  
みんな  
で  
つくる